

羅 針 盤			方 策
評価対象	評価項目	具体的数値項目	
Ⅰ 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 生徒のニーズに合った教育課程を実践していますか。	①コース別の特色ある学習活動に満足している生徒が80%以上である。	各コースの特徴を生かした教育課程の編成に努める。また専門教科・科目の授業内容を検討工夫して魅力あるものにする。
	2 中高一貫教育に積極的に取り組んでいますか。	②交流授業を行った教科が全体の80%以上である。	中高双方での交流授業や出前授業を各教科で計画し、積極的に実施する。
	3 生徒の実態に合った学校運営を実践していますか。	③自分の学校が好きだと感じている生徒の割合は80%以上である。	生徒の実態に即しての授業展開や学校行事等の実施を、工夫しながら行う。
Ⅱ 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	4 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	①授業に対する生徒の評価アンケートを年間2回実施し、授業改善に生かす。	7月と12月に授業アンケートを実施し、その結果を教科で共有し、改善を図る。
	5 生徒は確かな学力を身に付けていますか。	②授業で生徒同士が関わり合い積極的に学習に取り組んでいると評価している生徒が80%以上である。 ③基本的な学力が付いてきたと実感する生徒が80%以上である。	生徒個々の特性と目標を把握した上で授業や補習を行うと共に、協働学習を取り入れた学びの機会を設け、基礎的基本的な学力の確実な定着と向上を図る。
	6 組織的・継続的な指導を行っていますか。	①生徒会活動(学校行事、委員会、部活動)が充実していると思う生徒が、80%以上である。 ②何かあったとき、友人や先輩、家族、先生等、誰か相談できる人がいるという生徒が80%以上である。 ③いじめの発生防止に努め、いじめの解消率が100%である。	係を中心に全職員が連携し適切な指導を行う。生徒会本部役員を中心に主体的に活動させる。 担任による面談の他、必要に応じて教育相談係と連携し養護教諭やSC等との面談を設ける。また、アンケート調査を行う。 学校いじめ防止基本方針を周知し、未然防止と事後対応に努める。また、アンケート調査や面談等を定期的に行う。
Ⅲ 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	7 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	④挨拶をしたり、本校で定めた服装・頭髪規定を守ったりしている生徒が80%以上である。	全教員が授業開始、終了時や休み時間での挨拶指導を行う。身だしなみ指導を定期的に行うとともに、平時の指導を粘り強く行う。
	8 学校はいじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	⑤いじめ防止のための活動及び、いじめ早期発見のための取組が行われていると感じている生徒が80%以上である。	いじめ撲滅運動を始め、いじめ防止フォーラムなどの活動報告を、生徒会を主体として実施し、いじめ防止を呼びかける。
	9 計画的な指導を行っていますか。	①3年間を見通した進路計画に基づき、計画的に進路ガイダンスを各学年ごとに実施している。 ②企業・学校見学やインターンシップ、実習等を有意義だと思う生徒が80%以上である。	年度当初に進路関係の行事を説明し、3年間を見通して段階的に進路目標を達成できるよう誘導する。 体験学習からキャリア教育の意義を理解させ、企業や大学・専門学校の協力を得て充実した学習内容とする。
Ⅳ 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	10 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。	③自らの適性、興味関心、能力等を理解している生徒が80%以上である。 ④進路希望を実現する生徒が80%以上である。	適性検査や基礎学力テスト等の実施及び事後指導を通じて、生徒自らの適性、興味関心、能力等を理解するよう促す。 体系的な進路指導を前提として、生徒の適性と将来を見据えた指導を組織的に展開する。
	11 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	①学校の教育活動を理解してもらうために、「学校公開」を年1回以上実施し、学校ホームページの更新を月3回以上更新している。 ②学校のホームページや学校発行の通信、公開授業などの学校公開が有益と感じる保護者が80%以上である。	P.T.A総会や学年保護者会開催日などに公開授業を行う。また、職員研修を行い、ホームページの更新を全教員が行えるようにする。 学年通信を家庭向けに年10回以上発行する。また、学校ホームページの記事は、生徒の活動が伝わるような内容にする。
Ⅴ 教育デジタル化に努めていますか。	12 ICTを活用した指導を行っていますか。	①ICTを活用した学習活動に満足している生徒が80%以上である。 ②生徒は学習用端末を1日2回以上利用している。	各教科・科目の授業内容を検討した上で、効果的にICTを活用し、基本的な学力の定着と向上を図る。 学習活動に学習用端末を積極的に利用する。
	13 ICTを活用した業務改善を行っていますか。	③ICT(情報端末)を活用した通知に満足している生徒・保護者が80%以上である。 ④ペーパーレスの職員会議を年3回以上実施している。	学校からの通知等をICT(情報端末)を活用し配信する。 ICTを活用し、ペーパーレスの職員会議を実施する。